

「第2期南アルプス市まち・ひと・しごと創生総合戦略」改定の概要

【資料3】

1、改定の経緯

昨今、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、都心に拠点を残す2拠点居住や地方への移住といった自然豊かな住環境を求める声が増加している傾向にあります。

本市の傑出した自然環境は、地域を安心かつ健やかにするだけでなく、移住・定住の意向を決めるきっかけとなり、また将来的な子育て環境として魅力を感じる要素のひとつといえます。

つきましては、本市の第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、「総合戦略」）をより効果的に推進していくために必要な改正を行います。

2、改定の方針

今回は、国及び県の総合戦略に準拠しつつ必要最低限の範囲内で国の制度に対応できるよう追加等の改正を行います。

なお、本市の魅力と地域力を高め、住みたい・子育てしたくなる「まち」を目指して、都市部から「ひと」を呼び込むことの必要性に変わりはありません。

3、改定の内容

P12 施策1「地域産業の振興」の《主な取組内容》へ追加

項目	改正内容
主な取組内容	財源の確保を図るとともに、企業と協調し地域の創生を推進するため「⑥ふるさと応援寄附金事業の活用・推進」を追加

P18 施策5「移住・定住人口の拡大」の《基本的方向》及び《主な取組内容》へ追記

項目	改定内容
基本的方向	移住・定住人口の拡大を推進するため、本市出身者や移住定住希望者
主な取組内容	などに向けた「支援制度を充実する」旨の記載を追記

P26 施策9「自然との共生」を「IV 施策の展開 基本目標4」へ追加

項目	改正内容
基本目標4	感染拡大に伴う新しい生活様式に求められる環境保全を推進するため、施策9「自然との共生」を追加